

千成スポーツ(前半戦総括号)③ R3.7.17

千成倶楽部3勝1敗1分で後半戦へ！ 県大会組合せも決定！

創部25年目優勝2回の名門千成倶楽部は、令和3年度リーグ戦は5試合を終了して3勝1敗1分とまずまずのスタートで後半戦に臨みます！9月に開催の県大会の組合せも決定しました！

なお、今季から特別打者制が取り入れられ、千成倶楽部はフル活用しています。(十番打者登場)

☆7月4日(第4戦 2勝1敗1分)あおしん球場

CRUSH	0	0	0	0	0	1	0	1	笠島一福田
千成倶楽部	3	0	0	0	0	0	×	3	嶋貴一濱田

・三塁打：嶋貴、斎藤(千) ・二塁打：森井、笠島(C)

嶋貴が1失点完投、今季2勝目！自ら先制打も

中嶋、2点タイムリーで援護

○千成は初回一死後、二番中村の三塁後方へのテキサス安打で好機をつかみ、三番嶋貴の右越え三塁打で鮮やかに先制した。四番山宮が四球を選び盗塁で二、三塁の絶好機を迎えると、五番中嶋が見事に期待にこたえ、右前打で走者一掃、3-0と早々に主導権を握った。

○二回以降は、八番斎藤の右越え三塁打など毎回の6安打を放つも、CRUSH 笠島の前に打線がつながらず、攻撃に課題も。中軸の柳谷、嶋も無安打に終わり、奮起が待たれる。

○今季3試合目先発の嶋貴は、五回まで被安打1の力投。完封も意識し始めた六回、先頭の山口に安打を許し、盗塁、暴投で三進後、内野ゴロで1失点。2点リードで迎えた最終回、二死二、三塁と一打同点のピンチを招いたものの、最後は前打席で打たれた山口を遊直に仕留めた。

○守っては三塁・嶋、二塁・中嶋が5・4・3の2併殺でチームを勢いづかせ、捕手・濱田も邪飛好捕でピンチの芽を摘むなど、嶋貴の好投を支えた。(戦評は本紙特別論説員白取心平氏)

☆7月11日(第5戦 3勝1敗1分 スポーツ広場第2球場) ○千成倶楽部(不戦勝) ●五鉄ドジャース

☆5月9日(第1戦 1勝) あおしん球場

千成倶楽部	0	1	3	1	0	0	0	5	嶋貴一濱田
平内BBクラブ	0	0	0	0	3	0	0	3	飯田龍、須藤博・伝法谷、佐々木

・二塁打：山宮、中嶋(千) 飯田龍(平)

嶋貴力投リーグ戦初勝利 宿敵平内を擊破し白星発進！

○千成は二回表、先頭の四番山宮からの4連続四球による押出しで先制した。なおも続く無死満塁のチャンスは活かせなかつたが、三回表には先頭の一番柳谷の内野安打から三番嶋貴の左前安打と盗塁による一死二、三塁のチャンスに四番山宮の左越え二塁打で2点、さらに相手投手の暴投もあってこの回3点を追加して主導権を握り、四回表にも二番中村の右中間タイムリーで1点を追加した。

○平内は五回裏に四球と失策に二本のタイムリーで3点を返して反撃を開始し、七回裏にも二死後に微妙な四球と二塁打で二死二、三塁とされたが、嶋貴が代打山内を三振に仕留めて逃げ切った。

○朝野球でも活躍中の千成先発の嶋貴は奪三振7の力投でリーグ戦初白星をあげた。同じくリーグ戦初登場の中嶋は六番セカンドで登場し強烈な右中間二塁打を放ち存在感を示した。

また、三塁後方への飛球を好捕したサード嶋、ライトゴロを決めたライト斎藤も守備で貢献した。

○千成倶楽部は宿敵平内BB戦に快勝し令和3年度リーグ戦を白星で発進した。

★6月6日(第2戦 1勝1敗) スポーツ広場第二球場

千成倶楽部	0	1	0	0	0	0	1	2	嶋貴一濱田
強人軍 40'S	1	0	1	0	0	0	1×	3×	木村、加賀一豊嶋、三浦

・二塁打：濱田(千) 蝦名(強)

最終回に追いつくもサヨナラ犠飛で惜敗…

- 一回裏に四番佐藤伸のタイムリーで強人軍に先制されたが、千成も二回表に四番佐藤央の中前安打を足がかりに八番濱田の三塁内野安打で同点とした。しかし強人軍は三回裏に二つの四球と内野の失策で1点を勝ち越した。千成は、四回、五回と四球の走者を出すも得点ならず最終回を迎えた。
- 七回表の千成は、八番濱田の三塁線を破る二塁打、九番鷲尾の左前安打で一死二、三塁とし途中出場の十番白取の執念の中犠飛で同点とし、なおも二死三塁としたが勝ち越しには至らなかった。
- 七回裏の強人軍の攻撃は、先頭の六番蝦名の二塁打を足がかりに一死三塁から途中出場の八番三浦の左犠飛で勝ち越し、レフト中嶋の懸命のバックホームも及ばず千成はサヨナラ負けを喫した。
- 千成の嶋貴は、四回～六回は強人軍を完ぺきに抑えるなど被安打3の好投も実らなかった。

△6月20日（第3戦 1勝1敗1分）あおしん球場

千成倶楽部	0	0	0	1	0	0	1	2	鷲尾一濱田
ポン友クラブB	0	0	0	1	0	0	1	2	工藤、白鳥一伊藤

・二塁打：山谷(ボ)

鷲尾粘投！ ポン友を攻めきれず微妙な判定で分ける…

- 千成は4回表に先頭の三番中嶋が相手失策で出塁して二盗、五番嶋の中前適時打で先制した。ポン友はその裏、一番古館の安打と失策の一死二、三塁から四番山谷の適時打で同点とし、なおも一死一、二塁と攻めたが、五番寺沢の飛球を途中出場のセカンド白取が好捕し流れを断った。
- 同点のまま迎えた七回表の千成は、途中出場の六番石坂の四球を含め四つの四球による押出しで1点を勝ち越したが、なおも続く一死満塁のチャンスにさらなる追加点はならなかった。
- 七回裏のポン友は先頭の八番工藤の安打と九番白鳥の死球から一死二、三塁とした。二番橋本の当たり損ねの捕ゴロを捕手濱田が好捕し三走にタッチしたがセーフとの疑惑の判定で同点とされた。なおも続く一死二、三塁のピンチを鷲尾が三振とミゴロで追加点を許さず試合は引き分けに終った。
- 2年ぶり登板の千成の鷲尾は緩急をつけた粘り強い投球でポン友の攻撃を凌いでただけに、残塁8の攻撃と疑惑の判定が惜しまれる試合であった。なおサード嶋は併殺を含む7つのゴロと2つの飛球をさばき守備で貢献。しかしながらショート柳谷は腰の不調で途中交代し予後が心配される。

これからの試合予定

◎8月 1日（日）あおしん球場

8：30～10：30 千成倶楽部 — 永球会Ⅱ

◎8月22日（日）雲谷厚生会A球場

12：30～14：30 千成倶楽部 — ユニオン青森 （試合後審判 14:30～16:30）

◎9月12日（日）あおしん球場（5月30日の流れ試合）

10：30～12：30 千成倶楽部 — キングス40

第27回青森県熟年野球選手権大会の組合せ決定！

5月29日（土）に青森市文化会館において県大会の監督会議が開催され、組合せが決定しました。千成倶楽部の初戦は、9月26日（土）平内球場において、昨年度の選抜大会で惜敗した同じ相手のニークーズと対戦することが決定しました。（組合せ表は別紙のとおり）

県大会特集号は後日発行します。